

Canon

inspīc



**CV-123
ユーザーガイド**

目次

安全にお使いいただくために	P3-5
ご使用前によくお読みください	
本書で使われている記号	
本製品の概要	P6
パッケージに含まれているもの	
各部の名称	
ご使用前の設定	P7-11
充電する	
フォトペーパーをセットする	
撮影した写真を保存するには	
本体の操作	P12-18
電源のオンオフ	
写真を撮影する	
ファインダー	
アスペクト比	
写真のプリントと再プリント	
状態表示ランプ	
こんなときは	
仕様	P19-20
本製品を廃棄するときは	P22

安全にお使いいただくために

ご使用前によくお読みください

本製品及び付属品は、撮影及び印刷以外の用途に使用しないでください。

本製品をご使用になる前に、以下の説明と安全についての注意事項をよくお読みください。

本書で使われている記号



警告

この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。



注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生の可能性を示します。

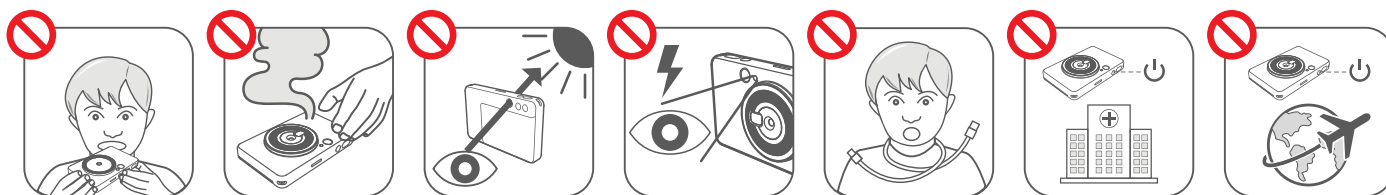


重要

守っていただくべき重要な説明や情報が示されています。



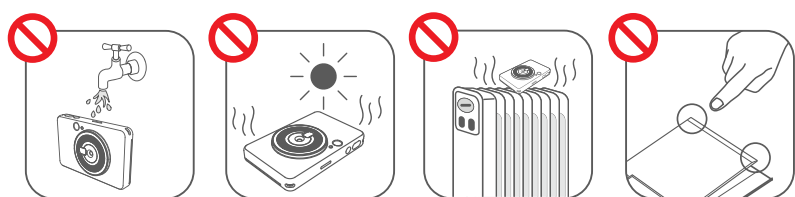
警告



- 小さなお子様や幼児の手が届かないように管理、使用してください。誤って本製品を口に入れないようご注意ください。
- 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わないでください。
- ファインダーを通して強い光源(晴天時の太陽や人工的な強い光源)を見ないでください。視力障害の原因となることがあります。
- LEDフラッシュを目に近づけないでください。目の近くで発光すると目を傷めるおそれがあります。
- お子様や幼児の手の届くところで保管しないでください。ストラップを誤って首に巻き付けると窒息することがあります。
- 病院など、電子機器の使用が禁止されている場所で本製品を使用しないでください。本製品の発する電波により、医療機器に影響を及ぼすおそれがあります。
- カメラの使用が禁止されている場所では本機の電源をお切りください。本機が発生する電磁波により、計器や機器に影響を与える恐れがあります。特に飛行機や医療機関など、電子機器の使用が制限されている場所では十分注意してください。
- 本製品が汚れたときは乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。有機溶剤(シンナー、ベンジン)は絶対に使用しないでください。感電、破裂や火災の原因となることがあります。

- microSDカードを本機に挿入したり取り出す時はカード差込み口を顔に向けたりして、飛び出してきたカードでケガをしないよう注意してください。また小さなお子様が飲み込まないように取り扱いに注意してください。
- 電池や製品がふくらんでいる場合は本機を使用しないでください。発熱しやけどするおそれがあります。
- 電池を分解すると、液もれ、爆発、損傷、けがなどを引き起こすおそれがあります。
- 絶対に電池を高温や直射熱にさらしたり焼却廃棄しないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。感電、破裂、火災の原因となります。
- 破損したときは内部に触れないでください。
- 可燃性ガスを含んだ空気中の近くで本製品を使用しないでください。

注意



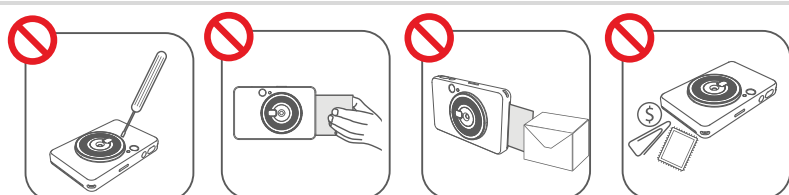
- 本製品を水(水滴や水はね)がかかるおそれのある場所や花びんなどのそばに置かないでください。感電、破裂、火災の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所で使用したり、このような場所に保管しないでください。また、温度変化が激しい場所、湿度が高い場所、ちりやほこりが多い場所も避けてください。感電、破裂、火災の原因となることがあります。
- 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。感電、破裂、火災の原因となることがあります。
- 本製品にはとがった部分があります(用紙カバー裏)。怪我をするおそれがあるため取扱いにご注意ください。
- ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- 充電には、付属の専用USBケーブル以外は使用しないでください。
- USBケーブルを接続したまま本体を動かさないでください。USBケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。
- 内蔵電池は絶対に分解したり改造をしないでください。万一、充電電池からもれた液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、眼に入ったときにはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。機器に付着した場合は、液にふれないように十分に気をつけてふき取ってください。
- 本製品をご使用中に本体を布などでおおったりしないでください。熱がこもり変形して火災の原因となることがあります。
- 本製品を使用して記録または印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 万が一、カメラやmicroSDカードなどの不具合により、画像の記録やパソコンへの取り込みができなかったときの記録内容の保証については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承願います。
- microSDカードの破損や本機の故障を防ぐためにカードの向き(表裏、前後)を確認の上正しくカード差込み口に挿入してください。

- microSDカードの端子部分に指や金属が触れないようにしてください。またゴミや水などを付着させないでください。端子部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。
- パソコンからmicroSDカードにコピーしたデータは、誤操作、microSDカードの紛失、本機の故障などにより失われることがあります。それらのデータは必ずバックアップとしてパソコンに保存してご使用ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

重要



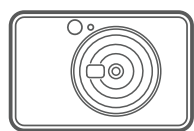
- 本製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。改造はしないでください。
- フォトペーパーを無理に引きだそうとしないでください。
- ペーパー排出口に物を置かないでください。
- ペーパー排出口にコイン、クリップや切手などの小さい物を入れないでください。
- 本製品を砂などがかかりやすいところに置かないでください。
- カメラレンズにゴミがついているときは、市販のブロアーを使用して吹き飛ばしてください。
- 防虫剤を置いたたんすなどへの収納は避けてください。
- 極端に温度が高い、低い場所ではプリントできない場合があります。このようなときは、温度 15 ~ 32℃の場所で再度プリントをお試しください。
- 本体の充電は温度 15 ~ 32℃の場所で行ってください。
- 温度 15 ~ 32℃、湿度 40 ~ 55%の環境下でのご使用をおすすめします。
- 使わないときは、ちりやほこりなどの異物が入らないよう、用紙カバーを閉じておいてください。
- 使用中に反応がない、紙詰まり、その他のエラーが起きたときは電源ボタンで電源オフ、オンして(再起動)、回復するか確認してください。再起動しても回復しない場合はリセットボタンを先の細いもので押してください。本体がリセットされます。その後電源ボタンを長押しし電源オンすると使用できます。
- 製品が正常に動作しない場合は、お買い上げ店またはキヤノンお客様相談センター(全国共通番号)050-555-90026までお問い合わせください。

本製品の概要

パッケージに含まれているもの

ご使用前に、次の内容がすべて揃っているかご確認ください。

※ 本製品で撮影した画像を保存するためには、microSD カード(別売り)が必要となります。microSDカードをセットしなくとも、本製品を用いた撮影は可能です。



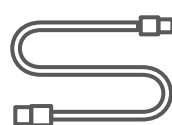
CV-123 本体



保証書
購入時のレシート等
と一緒に大切に保管
してください。



クイックガイド



USB ケーブル
充電及び
データ転送用

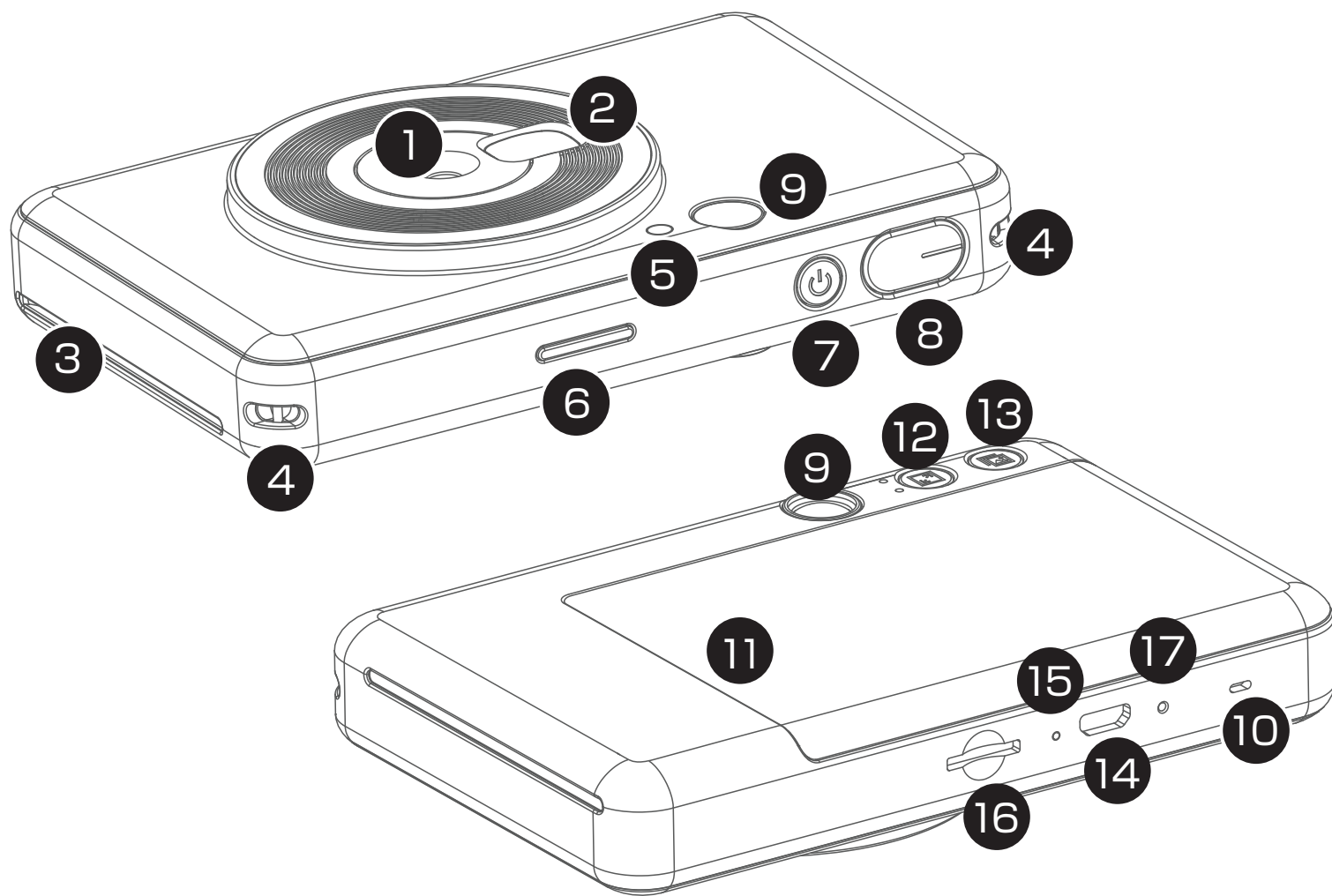


キヤノン用ZINK™
フォトペーパーパック
・キヤノン用ZINK™
フォトペーパー 10枚
・キヤノン用ZINK™
スマートシート 1枚



リスト
ストラップ

各部の名称

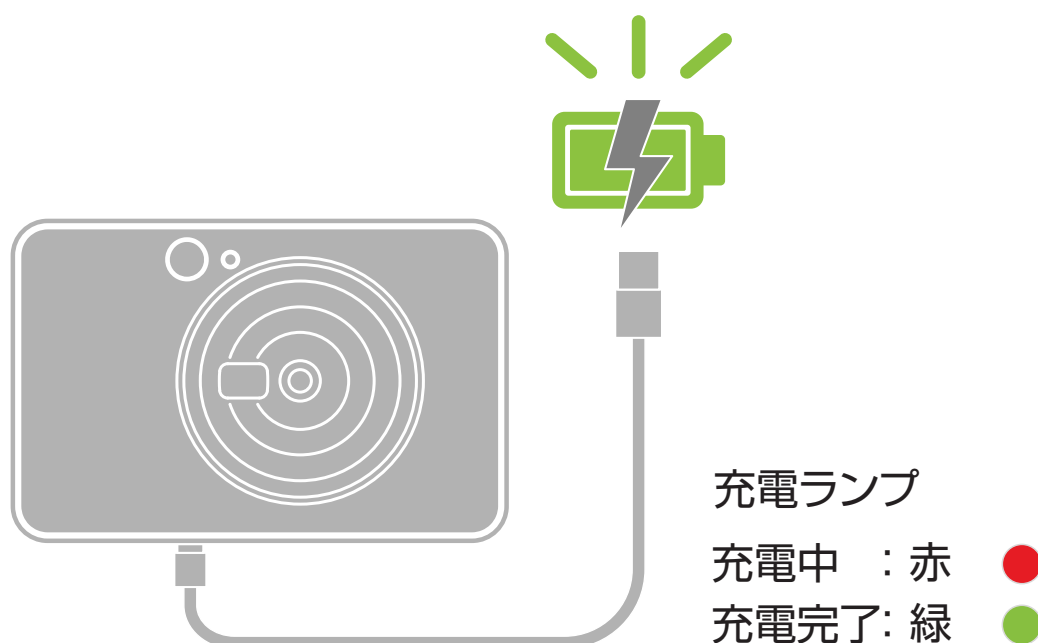


- ① カメラレンズ
- ② 自撮り用ミラー
- ③ ペーパー排出口
- ④ ストラップ取り付け口
- ⑤ LEDフラッシュ
- ⑥ 状態表示ランプ
- ⑦ 電源ボタン
- ⑧ シャッターボタン
- ⑨ ファインダー
- ⑩ スピーカー
- ⑪ 用紙カバー
- ⑫ アスペクト比設定ボタン
- ⑬ 再プリントボタン
- ⑭ USB端子
- ⑮ 充電ランプ
- ⑯ microSDカード差込み口
(最大容量 256GB)
- ⑰ リセットボタン

※ リセットするにはピンなどで押してください。

ご使用前の設定

充電する



本製品は内蔵電池を使用しています。
ご使用前に付属のUSBケーブルを使用して充電ランプが緑になるまで電池を充電してください。

- ① 付属のUSBケーブルの小さいコネクタが付いている側を本体に、反対側をUSB充電器に差し込みます。
- ② 充電中は充電ランプが赤く点灯します。
- ③ フル充電されると充電ランプが緑になります。

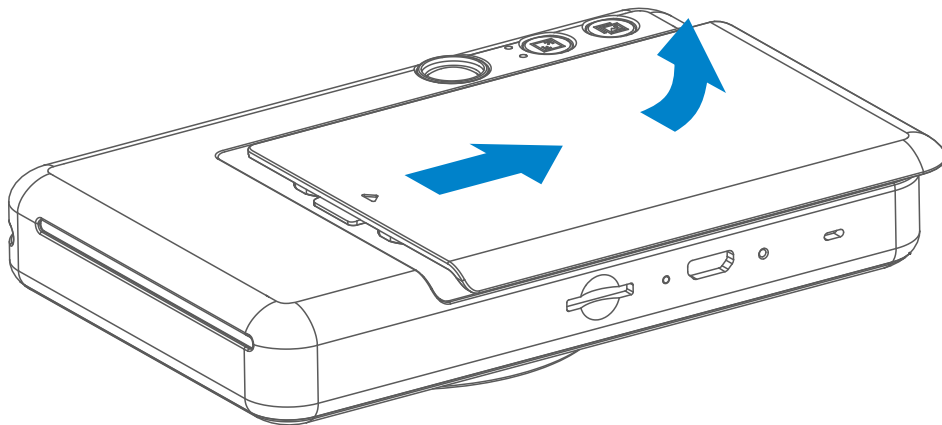
※使用可能な時間は、電池の状態、使用状況、環境条件により異なります。

注意

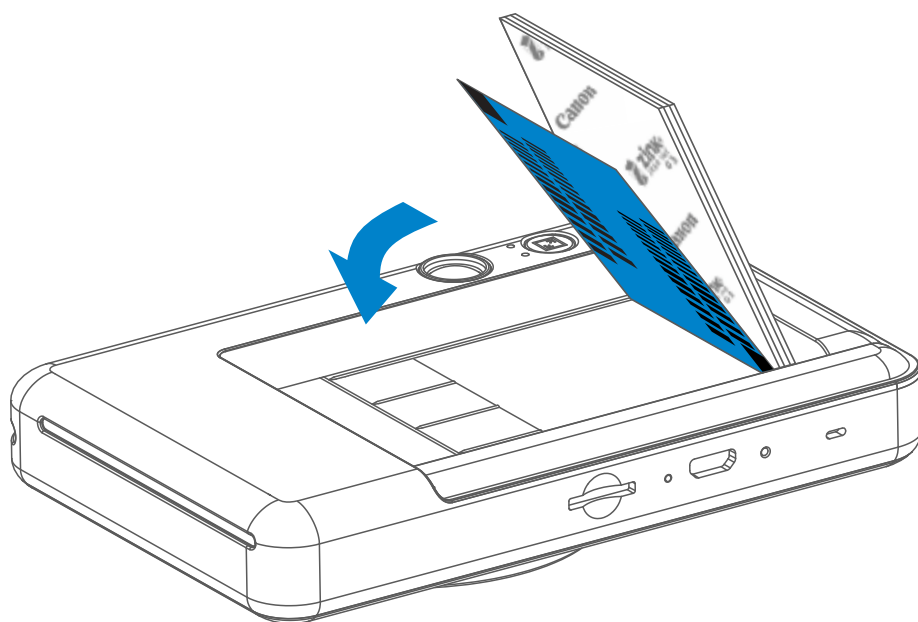
USBケーブルに関する充電時のご注意

- USBケーブルの上に重いものを乗せないでください。
- USBケーブルを火気や熱源に近付けないでください。
- USBケーブルを引っかいたり、加工したり、傷付いたり、小さく曲げたり、強く引っばらないでください。
- ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。
- 温度や湿度が極端に高いまたは低い場所でのご使用はおやめください。
- 充電後はUSBケーブルのコネクタを電源から抜いてください。
- 充電には、付属のUSBケーブルを使用してください。
- USBケーブルを接続したまま本体を動かさないでください。USBケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。

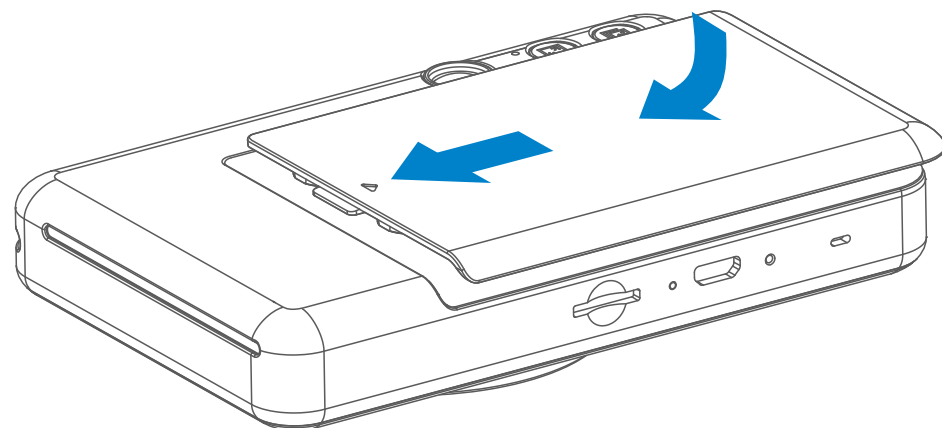
フォトペーパーをセットする



- ① 用紙カバーを矢印の方向へスライドし取り外します。

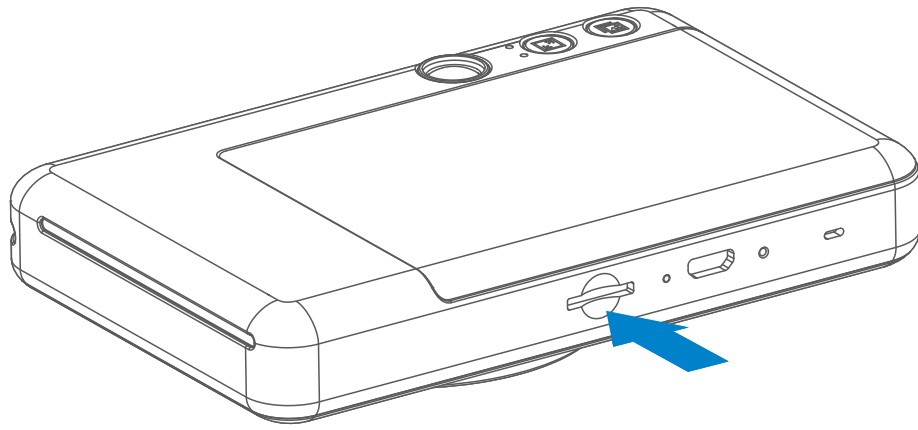



- ② キヤノン用ZINK™フォトペーパーパックを開封します。フォトペーパー 10枚と、スマートシート(青色の紙)1枚が入っていることを確認してください。
- ③ ペーパートレイにスマートシートを置き、その上にフォトペーパー 10枚全部を置きます。
※青いスマートシートのバーコード面と、フォトペーパーのロゴ面が下に向くようにして、青いスマートシートの上にフォトペーパーを重ねます。



- ④ 用紙カバーを元に戻します。カチッと音がするまで用紙カバーをスライドさせます。
※ スマートシートは 1 枚目のプリントの前に自動的に排出されます。

撮影した写真を保存するには



 撮影した写真を保存したい場合は本体にmicroSDカード(別売り)をセットしてください。

対応フォーマットはFAT16、FAT32、exFATです。

使用可能なmicroSDカード(最大容量256GBまで)

- microSD メモリーカード ※1
- microSDHC メモリーカード ※1 ※2
- microSDXC メモリーカード ※1 ※2

※1：SD規格に準拠したカードです。カードによっては正しく動作しないことがあります。

※2：UHS-I メモリーカードも使えます。

microSDカードのセットと取り出し

- microSDカードをセットするときはカチッと固定されるまでSDカード差込み口に押し込んでください。
- SDカードを取り出すときは軽く押し込んでください。カチッと固定が解除されてからまっすぐ取り出してください。
- microSDカードへの読み込みエラーまたは書き出しエラーが起こったときはエラー音が一度鳴ります。microSDカードを取り出して本体を再起動してください。

microSDカード内の写真について

※ 本体で撮影した写真を保存したり、保存した写真を見たり取り込んだりするにはUSBケーブルを使用し本体をコンピュータに接続してください。それから「外部メモリ」イメージをダブルクリックしてください。

※ 本体にmicroSDカードをセットしている場合、撮影した写真はカード内に保存されますが、本体を操作してカード内の写真を確認したりプリントすることは出来ません。

フォトペーパーご使用上の注意

- 一度にセットできるフォトペーパーは、フォトペーパー 10 枚とスマートシート 1 枚のみです。ペーパーを入れすぎると紙詰まりや誤動作が発生するおそれがあります。
 - 最適な印刷結果が得られるよう、キヤノン用 ZINK™ フォトペーパーをご使用ください。
※追加のフォトペーパーは本製品をご購入いただいた販売店、キヤノンオンラインショップからもご購入いただけます。
 - 紙づまりが発生した場合は、プリンターの電源を切り、再度入れてください。自動的に紙詰まりが解消されます。フォトペーパーを無理に引き出そうとしないでください。
 - プリント中にフォトペーパーを引っ張らないでください。
 - フォトペーパーは、傷をつけたり曲げないように慎重に取り扱ってください。
 - フォトペーパーを入れるときに汚さないよう注意してください。フォトペーパーに汚れや傷があるとペーパーやプリントの不具合が発生するおそれがあります。
 - プリンターの準備ができるまでは新しいペーパーパックを開封しないでください。
 - フォトペーパーを直射日光にさらしたり、湿気の多い場所に置かないでください。
 - 写真の画質に影響するおそれがあるため、ペーパーパックに記載の推奨保管温度、湿度外の場所にフォトペーパーを放置しないでください。
 - 色落ち、色移りや変色することがありますので、プリントしたフォトペーパーの印刷面に次のようなことをするのはおやめください。
 - 汗や水など、濡れたものと接触させる。
 - 濡れたものと接触させたまま放置する。
 - 強い力でこする。
 - 強い粘着テープなどを貼る。
 - アルコールなどの揮発性溶剤をつける。
 - プリントしたフォトペーパーを長持ちさせるために、なるべく直射日光を避け、湿度 50% 以下、温度 40℃以下の場所で保管してください。
 - アルバムやケースなどに入れて保管したとき、アルバムやケースの材質(例：PVC)が写真の画質に影響する場合があります。
- ※ 保存状態や時間の経過によって印刷面が変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

スマートシートについて

- フォトペーパーパックにはフォトペーパー 10 枚と青いスマートシート 1 枚が入っています。
- 最適な印刷画質のために、フォトペーパーとスマートシートは、同じフォトペーパーパックに入っているものをご使用ください。スマートシートは個々のペーパーパックごとに、印刷画質が最適になるよう調整されています。
- スマートシートは 1 枚目のプリントが行われる前に自動的に排出されます。プリンター内部をクリーニングし、ペーパーパック(10 枚)に合わせて印刷画質を最適化します。
- スマートシートは、同じペーパーパック内のフォトペーパー 10 枚を全て使いきるまで捨てないでください。スマートシートは、同じパック内のフォトペーパーの印刷画質が低下したときなどにお使いください。(スマートシートのバーコード面を下に向けて、残っているフォトペーパーの下に入れてください)。
- 別のフォトペーパーパックのスマートシートを使用すると印刷画質が低下するおそれがあります。

本書での記載について

- キヤノン用 ZINK™ フォトペーパーは、「フォトペーパー」または「ペーパー」と表記しています。
- キヤノン用 ZINK™ スマートシートは、「スマートシート」と表記しています。
- 本製品のことを「プリンター」、「本体」、「iNSPiC」または「CV-123」と表記しています。

ZINK™ Technology、ZINK™ トレードマークはZINK Holdings LLC. が所有しています。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Mac、OS X、macOS は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

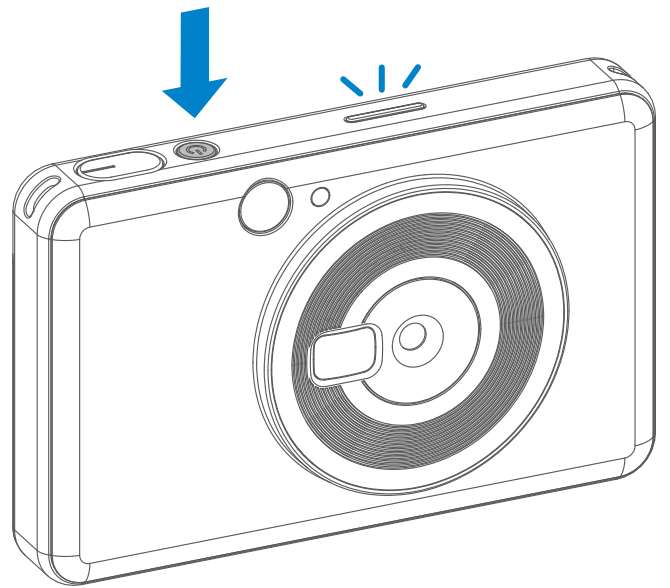
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。

本体の操作

電源のオンオフ


- ① 状態表示ランプがつくまで電源ボタン [] を長押し電源を入れます。
- ② 状態表示ランプが白く点灯したら使用できます。
- ③ もう一度電源ボタン [] を長押しすると電源オフします。

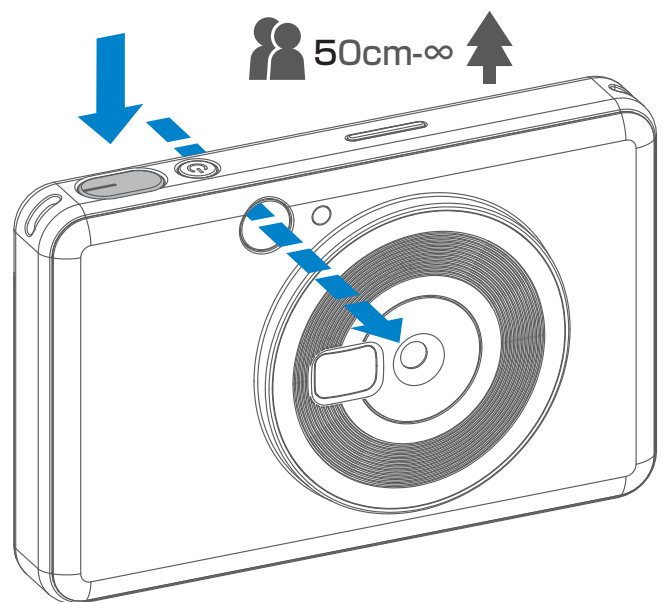


オートパワーオフ機能(節電機能)

電池の消耗を防ぐため、本機は約5分間操作を行わないと自動的に電源が切れます(オートパワーオフ機能)。この場合は、電源ボタンを押すと再び電源が入ります。

写真を撮影する

- ① 本体を持って撮影する範囲や対象を確認します。
- ② シャッターボタン [] を押して写真を撮影します。



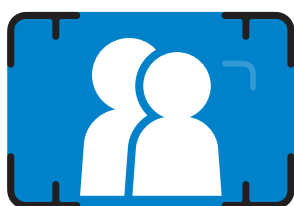
- ※ 本製品で撮影するためには、本体に用紙がセットされている必要があります。
- ※ 暗いところで写真を撮影するとき自動的にLEDフラッシュが光ります。
- ※ 自撮りをするときは、カメラレンズ横の自撮り用ミラーをご利用ください。

ファインダー

ファインダーのフレームを利用して写真を撮影します。



2 x 3



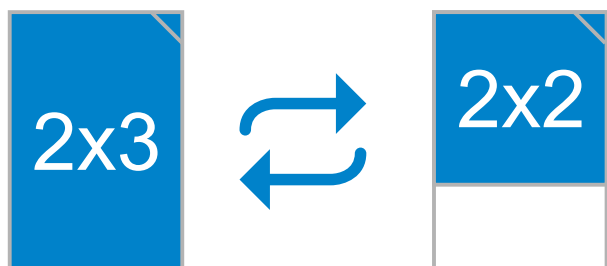
2 x 3用のフレーム
通常の撮影
撮影距離：1m - ∞


2 x 2



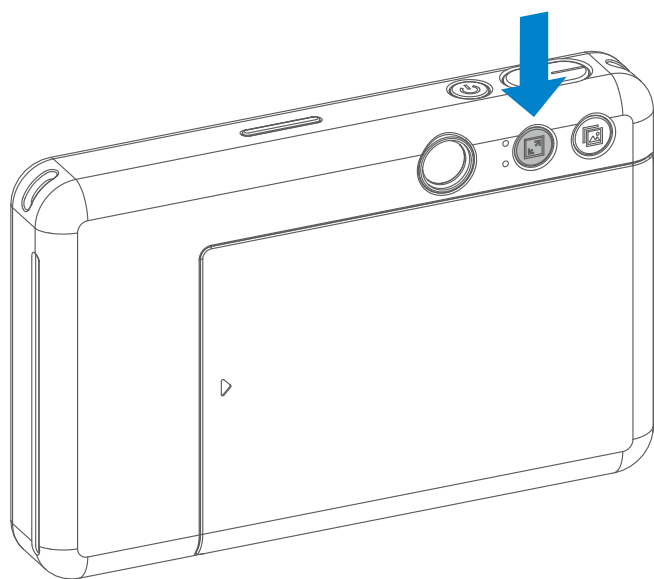
2 x 2用のフレーム
通常の撮影
撮影距離：1m - ∞

アスペクト比

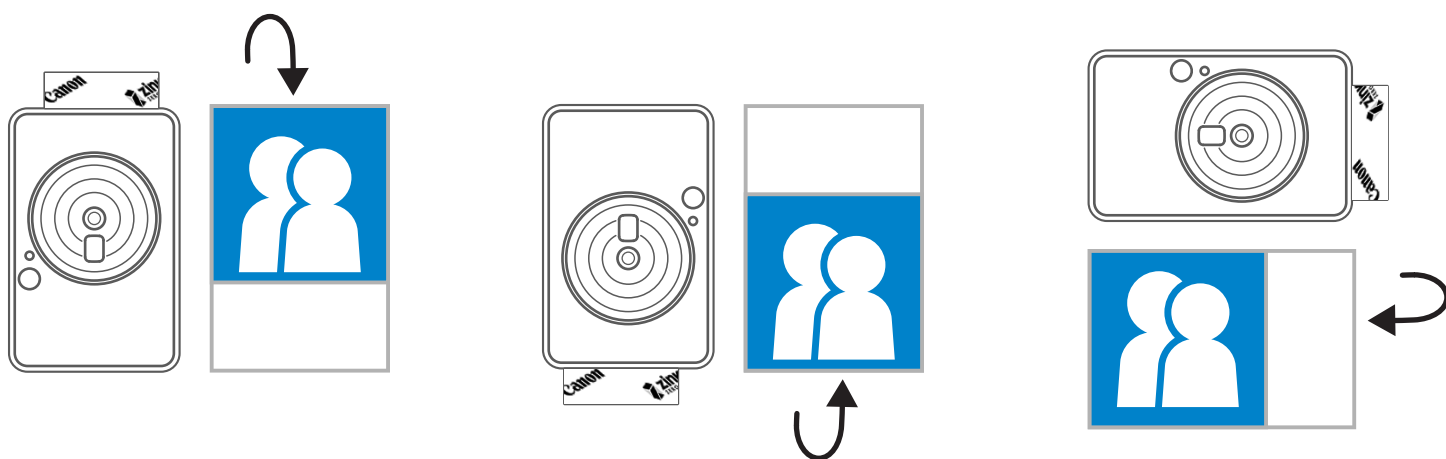


[] ボタンを押して写真のアスペクト比を設定します。「2x3」「2x2」のどちらかを選びます。

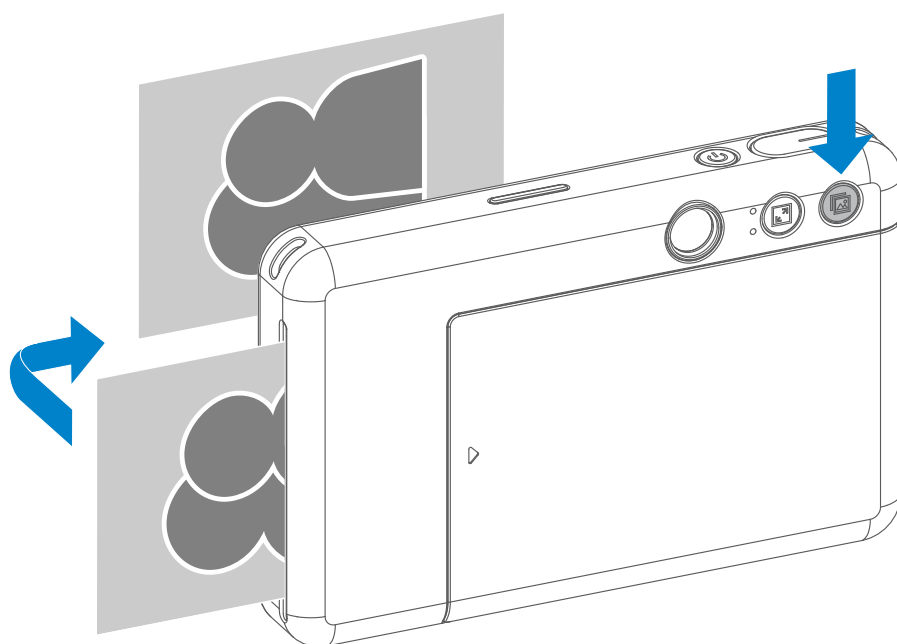
写真を撮影する前にいつでもアスペクト比を変更することができます。



※ アスペクト比が 2x2 のとき、本機の構えかたによってプリントしたときのフォトペーパーの余白は次のようになります。



写真のプリントと再プリント



写真のプリント

写真を撮影すると自動的にプリントが始まります。

写真の再プリント

写真を撮影してプリントすると本体に印刷履歴が残ります。

そのため再プリントボタン[]を押すと直前の写真を再度プリントできます。

同じ写真が何枚か必要なときや他の人に配りたいときに便利です。



※ 電源オフしたあとや、リセットボタンを押したあとに再度電源オンしたときは内部メモリに保存されていた印刷履歴が消去されるため再プリントはできません。

重要

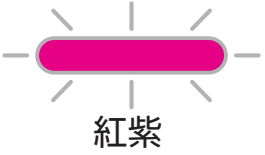
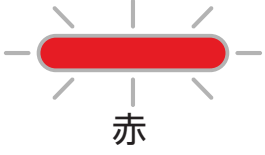
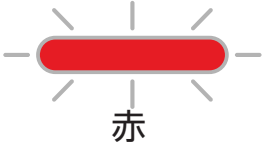
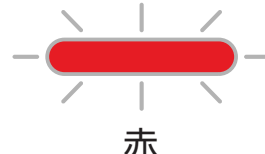

- プリントされた写真と元の画像の色味が違う場合があります。これは、スマートフォンの画面のカラー表示と、フォトペーパーのカラープリントで使用されている技術が異なるためです。
- プリント中に無理にフォトペーパーを引き抜かないでください。紙詰まりの原因となります。
- 印刷画質に影響するおそれがあるため、プリント中に用紙カバーを開けないでください。
- 本体に振動を加えたり振ったりすると印刷画質に影響するおそれがあります。
- 使用中に反応がない、紙詰まり、その他のエラーなどが起きたときは、電源ボタンで電源オフ、オンして(再起動)、回復するか確認してください。再起動しても回復しない場合は、リセットボタンを先の細いもので押してください。本体がリセットされます。その後電源ボタンを長押しし電源オンすると使用できます。
- 冷却モードについて
本体は使用中に熱くなることがありますが、一定の温度以上になると自動的に冷却モードに入ります。冷却モードでは状態表示ランプが青く点滅し、この間ご使用になれません。使用できる温度まで冷却されると点滅が止まります。

状態表示ランプ

状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
電源オン	電源ボタンを長押しします。	 白
スタンバイ	スタンバイ中です。	 白
電源オフ	電源ボタンを長押しします。	 オフ
スマートシートエラー	適切なスマートシートが正しくセットされているか確認してください。	 青
スマートシート排出中	スマートシートを排出中です。	 白
用紙切れ	用紙切れです。 写真の撮影はできません。	 赤
紙詰まり/ 用紙カバーが 開いています	紙詰まりまたは用紙カバーが 開いています。	 赤
印刷準備中	印刷準備中です。	 白
印刷中	印刷中です。	 黄 > 紅紫 > 水色 > 白 (繰り返し)
マスマストレージ モード	本体はコンピューターに接続 されています。	 紅紫
microSD カード エラー	microSDカードにデータを 書き込みできません。	 紅紫
本体の温度が 高くなっています	本体の温度が高くなりすぎて います。	 赤 (使用可能な温度になるまで)
本体の温度が 低くなっています	本体の温度が低くなりすぎて います。	 水色 (使用可能な温度になるまで)
プリンターヘッド の冷却中	プリンターヘッドの温度を確認し 冷却しています。	 水色

状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
電池残量が低下しています	電池残量が20%です。早めに充電してください。	 白 > 赤 (繰り返し)
電池残量がほとんどありません	電池残量がほとんどありません。すぐ充電してください。	 赤 > 白 (繰り返し)

こんなときは

状態	状態表示ランプ	対処方法や確認すること
microSD カードエラー	 紅紫	<ul style="list-style-type: none">• microSDカードが正しくセットされていますか。• microSDカードの容量が不足していませんか。• microSDカードが破損していませんか。• microSDカードの種類は対応していますか。
紙送りされ ない	 赤	<ul style="list-style-type: none">• 用紙カバーを開けフォトペーパーが正しくセットされているか確認してください。
紙詰まり	 赤	<ul style="list-style-type: none">• 本体の電源をオフし再度電源オンすると詰まっていたフォトペーパーは自動で排出されます。
用紙切れ	 赤	<ul style="list-style-type: none">• フォトペーパーをセットしてください。
用紙カバーが きちんと閉じて いない	 赤	<ul style="list-style-type: none">• 用紙カバーをきちんと閉じてください。
本体温度が高い	 赤	<ul style="list-style-type: none">• 使用可能な温度に下がるまでお待ちください。
本体が動作しない	-	<ul style="list-style-type: none">• 電池容量は十分ですか。 ほとんど残っていないときはすぐに充電してください。
写真を撮影する	-	<ul style="list-style-type: none">• キヤノン用ZINK™ フォトペーパーがセットされていますか。

仕様

型番	キヤノン CV-123
カメラ機能	
画素数	500万画素
焦点距離	24 mm(35mmフィルム換算値)
絞り	f/2.4
撮影可能距離	固定 (50cm - ∞)
ISO 感度	オート (ISO 100 ~ 1600)
ホワイトバランス	オート
露出補正	オート
LEDフラッシュ	あり (内蔵)
調光範囲(内蔵LEDフラッシュ)	50cm ~ 100cm
アスペクト比	2 : 2 (2" x 2") または 2 : 3 (2" x 3") 初期設定は 2 : 3 (2" x 3")
画像タイプ	JPEG
メモリーカード	microSDカード (最大容量 256GB)
プリント機能	
印刷テクノロジー	ZINK™ Zero Ink Technology
印刷解像度	314 x 500 dpi (ドット/インチ)
印刷時間	約50秒(モーター開始~停止、温度約25℃の環境)
印刷用紙	キヤノン用 ZINK™ フォトペーパー : ZP-2030-20 (20 枚入り) ZP-2030-50 (50 枚入り) 5 x 7.6 cm / シール紙
セット可能な最大枚数	キヤノン用 ZINK™ フォトペーパー 10枚 + キヤノン用 ZINK™ スマートシート 1枚
その他	
インターフェース	micro USB 2.0 (充電及びデータ転送)
使用環境	本体 推奨使用 / 充電 / 保管温度 : 15 ~ 32℃ 推奨使用 / 充電 / 保管湿度 : 40 ~ 55% 使用可能温度 : 5 ~ 40℃ 使用可能湿度 : 70%以下 フォトペーパー(未使用) 推奨保管温度 : 0 ~ 25℃ 推奨保管湿度 : 40 ~ 55%
電源	内蔵リチウムイオン充電電池
外形寸法	121mm(幅)x78.3mm(高さ)x23.7mm(奥行)
重量	170 g

オートパワーオフ時間	5分
対応 OS (コンピュータ)※	Windows [®] 7、Windows [®] 8 Windows [®] 8.1、Windows [®] 10 Mac OS X 10.10 ~ 10.11、 macOS 10.12 ~ 10.14

※対応 OS が推奨する動作環境に準拠します。
 ※機器の構成により正常に動作しない場合があります。
 ※上記以外の OS をご使用の場合の動作保証は致しません。
 ※以前の OS からアップグレードしたパソコンでの動作保証は致しません。

電池仕様

形式	リチウムイオン充電電池
公称電圧	DC7.4V
公称容量	700mAh
充電時間	約90分 (フル充電、温度 15°C ~ 32°C のとき)

※充電には、出力電圧 / 出力電流がそれぞれ 5VDC / 1.6A のアダプターをご使用ください。

※ 改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

RMN: PP3001

この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号 (RMN) が割当てられています。

製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター

(全国共通番号) 050-555-90026

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 17:00
(日/祝日、1/1~1/3、12/31を除く)

※上記番号をご利用頂けない場合は、
042-460-9574をご利用ください。

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター

(全国共通番号) 050-555-99088

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 17:00
(日/祝日、1/1~1/3、12/31を除く)

※上記番号をご利用頂けない場合は、
043-211-9317をご利用ください。

- ※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
- ※ 上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

(2019年7月現在)

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。
詳しくは各自治体にお問い合わせください。

発売元 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

製造元 CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2019

本製品を廃棄するときは

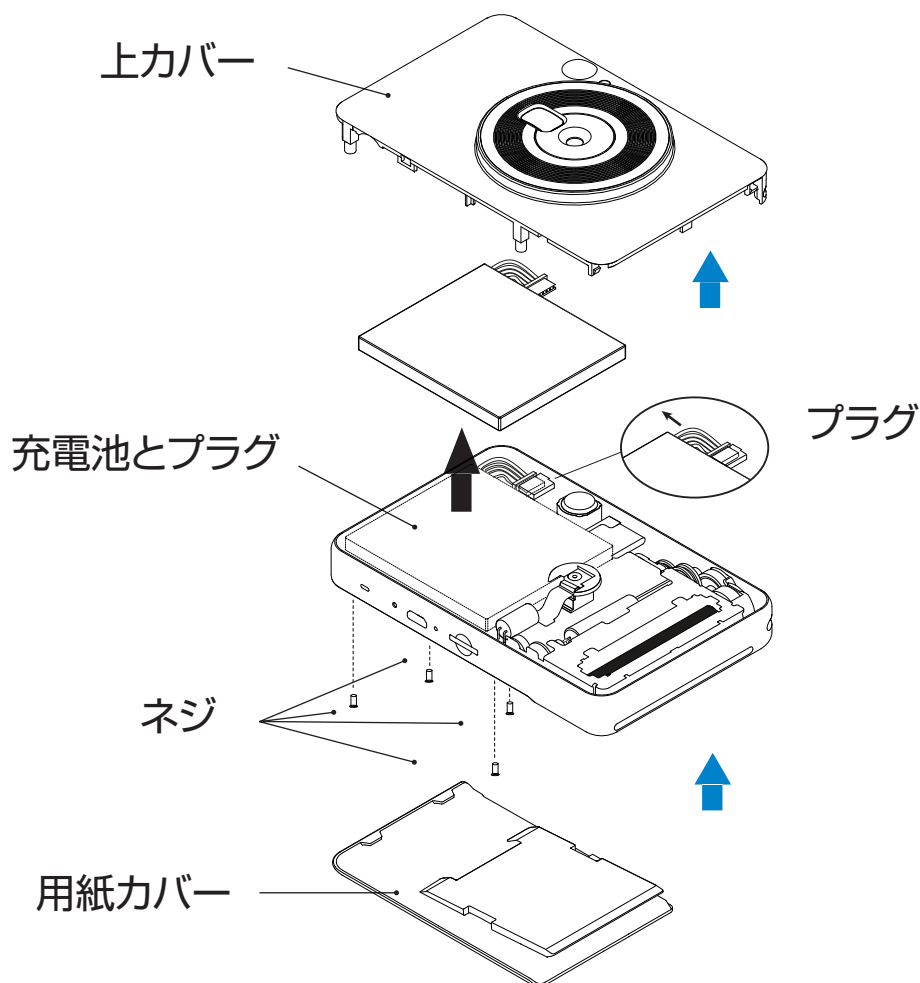
本製品に使用しているリチウムイオン充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの製品を廃棄する際はリチウムイオン充電電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。廃棄の前には以下をよくお読みになり、ご理解の上充電電池を取り出してください。

以下の記載に反する行為などによる損害については、当社では一切の責任を負いかねます。

警告

- 火災・感電・けがの原因となるため、製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- 分解の前には、必ず充電用USBケーブルを本体から外してください。
- 分解の前には、本体の電源を入れたまま放置し完全に放電してください。そして、電源ボタンを3秒以上長押ししても状態表示ランプが点灯しないことを確認してから分解してください。
- 本体を分解する際にネジなどの小さい部品が出てきます。小さい部品を誤って口に入れないよう、小さなお子様の手が届かない所で分解してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

※ 次は充電電池の位置を示しています。修理や電池交換用の図ではありません。



- 本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに関しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店については、本製品をご購入いただいた販売店または一般社団法人JBRC までお問い合わせください。
- 一般社団法人 JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com/>

◆リサイクル時のご注意◆

取り外した電池について、発熱・発火・破裂の原因となるため、以下の注意をお守りください。

- プラグはテープで覆って絶縁してください。
- 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 充電しないでください。
- 分解、改造をしないでください。
- 火への投入、加熱したりしないでください。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
- +極と-極を金属などで接触させないでください。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しないでください。



Li-ion00